

(別紙様式2)

平成29年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：青森県
農業委員会名：平内町農業委員会

I 農業委員会の状況(平成30年3月末現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	1,190	368	368			1,560
経営耕地面積	796	215				1,012
遊休農地面積	99	17	17			117
農地台帳面積	1,476	605	425		180	2,081

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	380
自給的農家数	171
販売農家数	209
主業農家数	31
準主業農家数	48
副業的農家数	130

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	294
女性	149
40代以下	27

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	58
基本構想水準到達者	1
認定新規就農者	1
農業参入法人	1
集落営農経営	1
特定農業団体	0
集落営農組織	1

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 年 月 日

	選挙委員		選任委員				合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	
農業委員数							
認定農業者	—						
女性	—						
40代以下	—						

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 31 年 3 月 31 日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	10	9
認定農業者	—	8
認定農業者に準ずる者	—	0
女性	—	1
40代以下	—	0
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	9	6	3

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (平成29年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1,670 ha	809 ha	48.53%
課 題	全体的に農地流動化の機運が希薄であり、その原因は多岐に渡る。農地の分散錯圃の解消のため、利用権の交換を呼びかけているが、所有者との信頼関係や農地の条件等により、実現に結びついていない。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 平成29年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
819 ha	808 ha	33 ha	98.65%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	「人・農地プラン」を地域の話し合い等を通じて実現を図るとともに、農地中間管理事業を担い手への農地の集積・集約化を進める中核的な事業として位置づけ、関連機関との連携強化を図る。
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年10月 農業委員・農地利用最適化推進委員に対し農地中間管理事業に関する研修会及び情報交換会を実施。 ・平成30年3月 「人・農地プラン」の集まりの場に農地中間管理機構の機構事業推進員を招き、事業の説明や活用の呼びかけを実施。 ・その他 貸借契約の更新時における農地中間管理事業の活用を推進。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	利用権設定や売買等により新規集積面積は増加しているものの、担い手の人手不足や高齢化による規模縮小、耕作条件が良くない等の理由による解約が重なり、担い手へ集積されている面積は減少した。
活動に対する評価	農地中間管理機構を活用した貸借は増加しており、担い手への集積は進んでいるものの、農地の集約化の進捗は今一つであることから、引き続き関係部署と連携して農地の交換による集約化への理解と協力を呼びかけていく必要がある。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	26年度新規参入者数	27年度新規参入者数	28年度新規参入者数
	0 経営体	0 経営体	0 経営体
	26年度新規参入者が取得した農地面積	27年度新規参入者が取得した農地面積	28年度新規参入者が取得した農地面積
	0 ha	0 ha	0 ha
課題	魅力ある農業経営や持続可能な力強い農業の実現には新規就農者等の大幅な増加が必要である。しかし、新規就農に当たっての初回投資や基本技術の励行と安定生産のための指導面でのバックアップ体制の不備及び農業経営の不安定等の要因から新規就農者数は伸び悩んでいる。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 平成29年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
1 経営体	1 経営体	100%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
0.5ha	0.9 ha	176.96%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	新規就農希望者に対し、関連機関と連携して農地売買や賃借等に関する相談・情報提供を行う。(随時)
活動実績	・平成30年2月 新規参入希望者の相談会に出席し、農地の賃借等に関する相談・情報提供を実施。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	当町での新規参入事例は稀であることから、引き続き関連機関と連携して農地売買や賃借等に関する相談や情報提供を行い、新規参入者の定着に努める必要がある。
活動に対する評価	今後、新規参入希望者からの農地等に関する相談が予想されることから、新規参入の実現に向けて支援する。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (平成29年3月現在)	管内の農地面積(A) 1,811 ha	遊休農地面積(B) 141 ha	割合(B/A×100) 7.79%
課 題	農村集落の高齢化と、条件の悪い農地での遊休農地化が重なり、年々荒廃農地面積が増加している。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成29年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
10 ha	6.1 ha	61%

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
	農地の利用状況調査	調査方法	17 人	8月～10月	10月～11月
農地の利用意向調査	調査実施時期:11月～2月				
その他の活動					
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
		13 人	8月、11月	11月	
	農地の利用意向調査	調査実施時期	11月～2月	調査結果取りまとめ時期	3月
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条	
		調査数: 16 筆	調査数: 0 筆	調査数: 0 筆	
	調査面積: 4.8 ha	調査面積: 0 ha	調査面積: 0 ha		
その他の活動					

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	遊休農地の耕作再開や保全活動により、僅かではあるが解消することができた。
活動に対する評価	遊休農地の解消に取り組む以外にも、新たに遊休農地を生じさせないための対策が必要である。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (平成29年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1,670 ha	0 ha
課 題	農地の確保と有効利用を図るうえで、農地パトロールの強化が課題である。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 平成29年度実績

実 績①	増減(B-①)
0 ha	0 ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	建設・土木業者等への違反転用の啓発活動の協力依頼や、町広報誌での住民に対しての違反転用防止の周知。(実施時期:10月)
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年7月 町広報誌に違反転用防止の記事を掲載 ・平成29年8月、11月 農地パトロールを実施 ・平成30年3月 「人・農地プラン」の協議の場で、違反転用防止について周知
活動に対する評価	町民や建設・土木業者等への呼び掛け以外にも、定期的な見回りによる違反転用の早期発見に努める必要がある。また、違反転用を発見した場合には、是正の指導を行う必要がある。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 17 件、うち許可 17 件及び不許可 0 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請書類の確認、農業委員及び農地利用最適化推進委員、事務局職員により現地確認を行っている。申請書類の内容などに疑義があるときは申請者等に聞き取りを行っている。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	関係法令・審査基準に基づき、議案ごとに審議している。			
	是正措置				
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	0 件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0 件		
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録に記載の上、公表している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 30 日	処理期間(平均)	20 日
	是正措置	毎月20日頃に申請の受付を締切っているため、提出日によっては処理に時間がかかることを説明している。			

2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 8 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	農業委員及び農地利用最適化推進委員、事務局職員により書類審査、現地確認を実施して。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	許可基準に基づき総合的に判断している。			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録に記載の上、公表している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 42 日	処理期間(平均)	30 日
	是正措置	毎月20日頃に申請の受付を締切っているため、提出日によっては処理に時間がかかることを説明している。			

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		1 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		1 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		0 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		0 法人
	提出しなかった理由		
	対応方針		
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0 法人
	対応状況		

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容	
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 180 件 公表時期 平成30年 2月 情報の提供方法:町ホームページ、町広報誌による
	是正措置	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 件 取りまとめ時期 平成 年 月 情報の提供方法:
	是正措置	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 2,081 ha データ更新:町の固定資産税課税台帳及び住民基本台帳との突合。農地の賃貸借および所有権移転、利用状況調査結果等をもとに整備。 公表:
		是正措置

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 〈対処内容〉
----------------	-----------------------

農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉 〈対処内容〉
--------------------	-----------------------

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

Ⅷ 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

事務局内に設置し閲覧できるようにしている。

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数 0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--